

平成25年度施策評価シート(平成24年度実施事業)

施策名	国際化	施策コード 5-3-3	作成主管課	市民活動課
			関係課	

総合計画後期基本計画の内容

政策体系	政策	第5章 人が輝き、豊かな文化を創造・発信するまちづくり〔教育・文化〕
	小政策	3 個性と創造性豊かな笠間の文化を広げていきます
現況と課題	<p>急速な技術の発展と経済の関係性や、温暖化などの課題から、人的、物的な活動範囲は地球的規模に拡大しています。観光や経済面における国の政策をはじめ、国内企業における英語公用語化など、国内だけではなく国際的な視点に立った方針や取り組みが進められています。また、東日本大震災では、外国人住民に対する避難誘導など、防災体制の在り方が改めて問われました。</p> <p>本市では、国際交流協会と連携を図りながら、在住外国人との交流事業や生活情報チラシ、マップの作成・配布を行い、また、笠間市ふるさとづくり寄付金を活用した青年海外派遣事業、市の特産である菊を縁としたドイツのラー市との交流など、積極的な国際交流事業を実施してきました。</p> <p>今後は、国際的な視野をもつ人材の育成をはじめ、外国人の生活の場として、互いの文化や考え方の違いを尊重しながら、快適に生活できる多文化共生の地域づくりを推進していく必要があります。</p>	
施策目標	国際化の進展に対応できる人材育成や海外都市との交流に努めるとともに、在住外国人との交流を通して相互理解を深め、多文化共生の地域づくりを推進します。	

1 総合計画進行管理

市民からの意見・反応等	
-------------	--

(1) 目標指標1

市民実感度指標		H23現状値	H24	H25	H26	H27	H28
日常生活の中で在住外国人と交流している市民の割合	市民実感度	7.090	11.490				
	加重平均値	1.282	1.492				
当施策を重要と感じている市民の割合	重要度		71.640				
	加重平均値		3.013				

(2) 目標指標2

数値指標		単位	H23現状値	H24	H25	H26	H27	H28
国際交流事業への参加者数	目標値	人		400	405	410	415	420
	実績値	人	390	1,146				
	達成度	%		286.50				
	ベンチマーク							
	目標値							
	実績値							
	達成度	%						
	ベンチマーク							
	目標値							
	実績値							
	達成度	%						
	ベンチマーク							

数値指標の考え方	指標設定の考え方	・国際化を推進していくには、国際交流事業に参加してもらうことが重要であるため指標とした。
	目標値設定の考え方	・参加者数を正確に把握することは難しいが、毎年微増していくことを目指す。

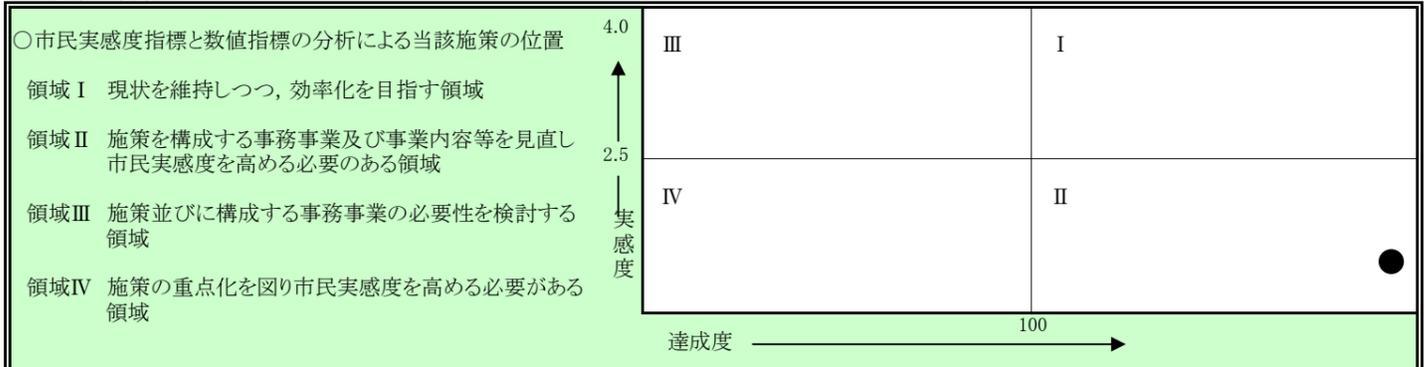
2 施策の成果向上に向けての市民と行政との役割分担をどう考えるか

市民の役割	<p>市民(地域・団体・事業所)が自助でやるべきこと。共助でやるべきこと。市と協働でやるべきこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化、スポーツなどさまざまな分野における交流事業に参加します。 在住外国人との交流を通して相互理解を深めます。 市内の国際交流団体を統括する笠間市国際交流協会は、市と連携して国際交流事業を推進します。
行政の役割	<p>市がやるべきこと。県がやるべきこと。国がやるべきこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際化に対応できる人材を育成します。 市内在住外国人との国際交流(多文化共生)を推進します。 海外都市との交流を推進します。

3 平成24年度の取組状況

取組状況等	<p>取り組み内容と成果、成果が得られた要因として考えられること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 笠間市児童館でALT及び青年海外派遣者の会により小学生を対象に英語のゲームを実施した。(小学生18名参加) ふるさとまつりinかさまで、中国語ことばクイズやハロウィーンかぼちゃランタンづくりを行った。(参加者約150名) 笠間市国際交流協会主催で日本語教室を毎月3回開催した。(対象者約10名)また、陶炎祭観光通訳ガイド、外国人夏祭り交流会、外国人月見交流会、外国人流鏝馬交流会、世界の料理教室、外国人救命講習会等を実施した。 笠間市日中友好協会主催で、中国映画上映(317名)や中国人との交流会(バーベキュー、餃子づくり)を実施した。
-------	---

4 施策の評価(現状分析)



指標を分析した結果施策目標は達成されたのか

達成度評価	<p>・数値目標である国際交流事業の参加者をできるだけわかる範囲で細かく積み上げたところ数値が大きくなり、目標値を大きく上回った。今後、目標値の変更を行っていく。また、市及び笠間市国際交流協会、笠間市日中友好協会の事業も参加者数だけではなく、現状にあった内容の充実を図っている。</p>
-------	---

施策目標を達成するための手段(事務事業)の構成は妥当か

構成事務事業の適正性	<p>・施策目標を達成するための事業構成は妥当である。</p>
------------	---------------------------------

平成25年度以降に残る課題、その要因として考えられること。

残された課題	<ul style="list-style-type: none"> 笠間市国際交流基金の活用。 中国、韓国などアジア地域の都市との交流検討。
--------	---

5 今後の方向性

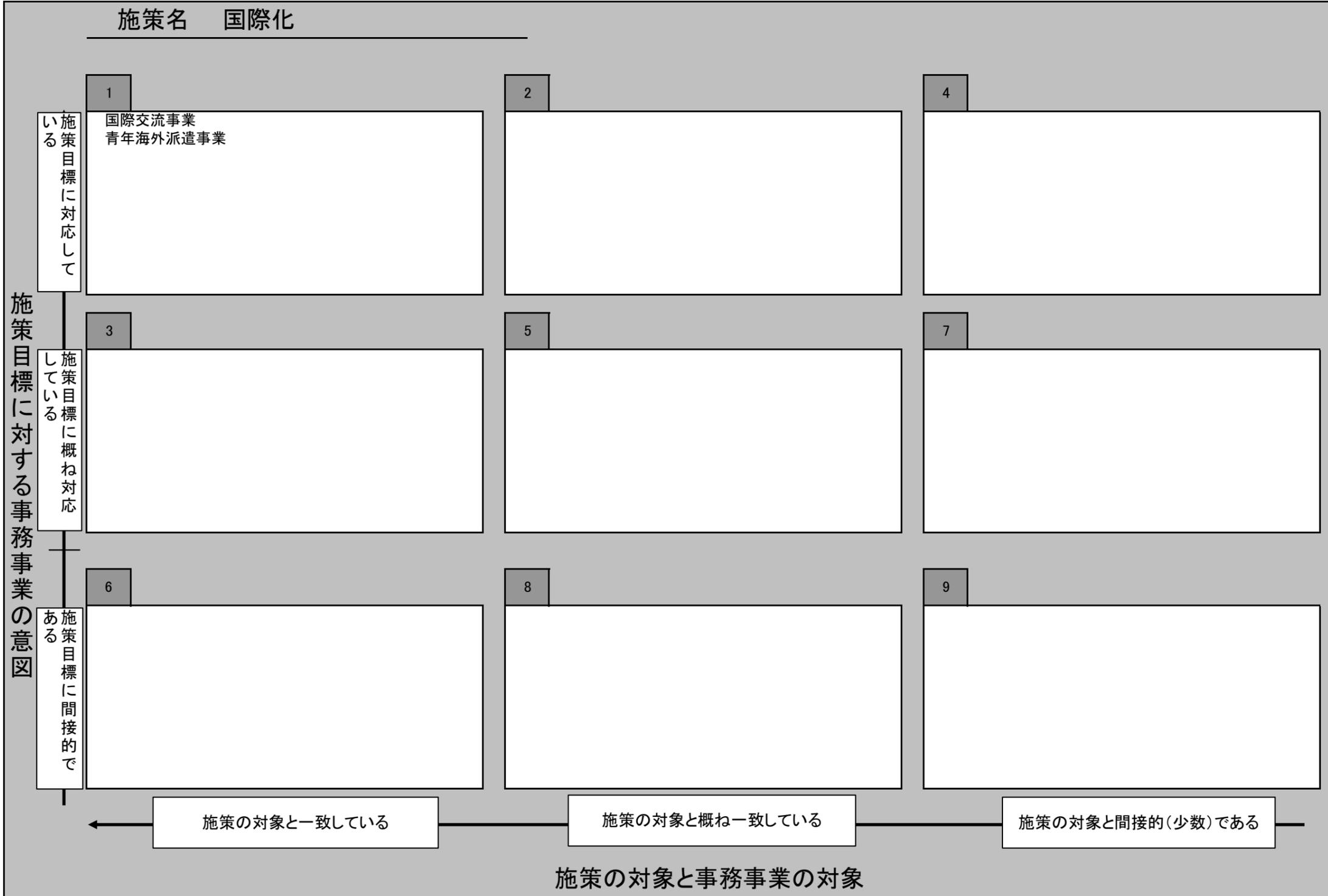
取組方針	<p>平成26年度に向けた施策方針</p> <ul style="list-style-type: none"> 笠間市国際交流推進方針に沿った事業の展開し、多文化共生の地域づくりを推進する。
------	---

シート3-1 施策構成事務事業貢献度評価

施策を構成する事務事業	事業内容	事務事業性質	成果				補助区分	事業費(千円)			貢献度評価	
			成果指標	単位	平成22年度	平成23年度		平成24年度	平成22年度	平成23年度		平成24年度
1 国際交流事業	国際化に的確に対応したまちづくりを促進するために、児童館で英語による遊び事業や国際交流イベントとしてふるさとまつりinかさまにおいてハロウィンランタンづくりを実施。	政策的事業	国際交流事業への参加	人	410	390	1,146	市単	522	560	566	1
2 青年海外派遣事業	国際的視野を広め、海外での日本の役割や国際感覚・国際理解の精神を養い、外国人と共生できる人材を育成するために笠間市の青年(18~40才未満)を中国に派遣予定だったが、中国情勢により派遣中止。	政策的事業	社会貢献活動	回	—	1	3	市単	1,561	886	0	2
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
事業費合計									2,083	1,446	566	

シート1 施策構成事務事業目的直結度評価

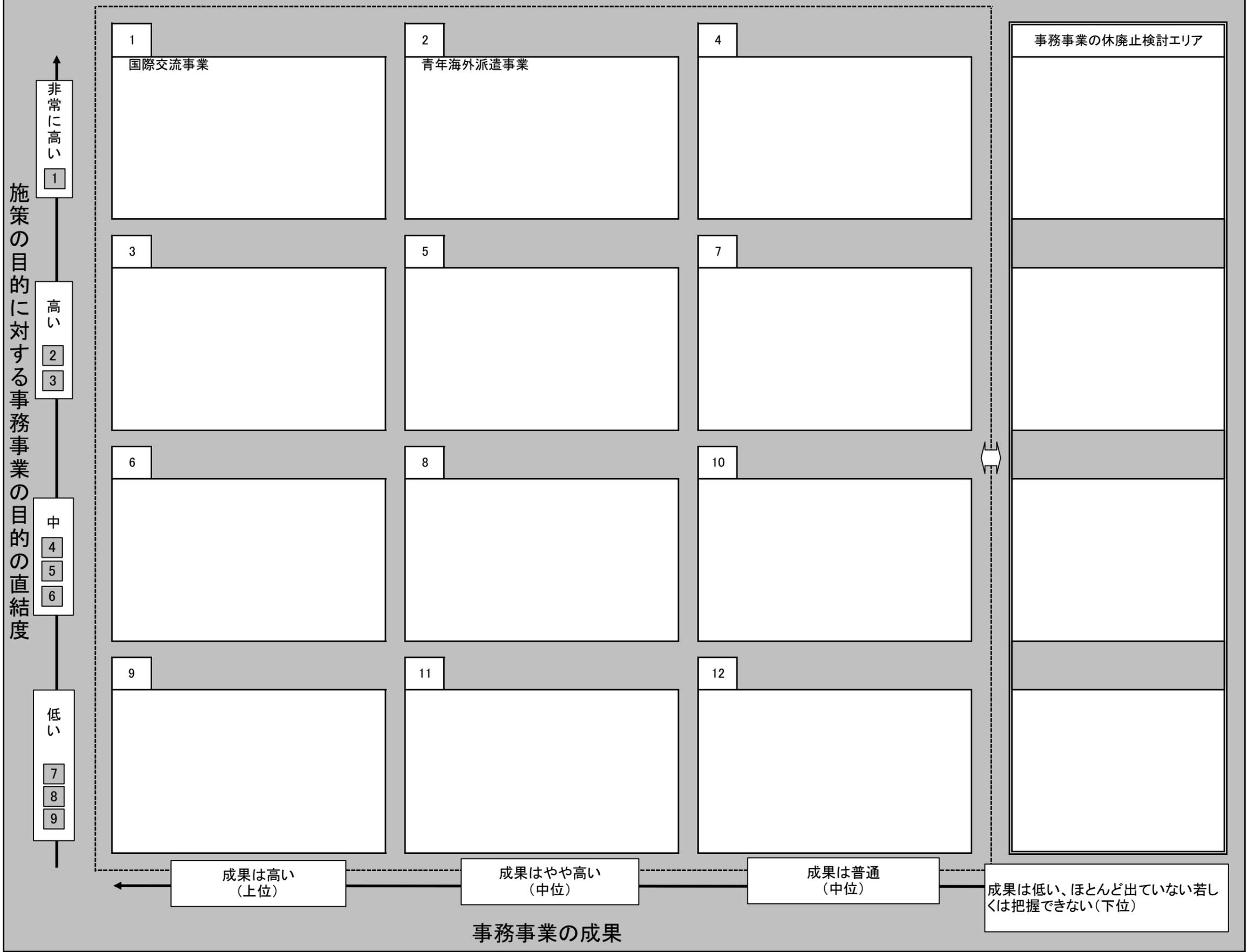
施策名 国際化



法定受託事務(義務的事業に分類)

シート2施策構成事務事業貢献度評価

施策名 国際化



施策の目的に対する事務事業の目的の直結度